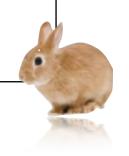


2022~2023 六甲部部報(上半期)

困難な時にこそYMCAと共に進もう





『感動』を生み出すことに意を尽くそう

六甲部部長 若林成幸

六甲の皆さん、新年おめでとうございます。年頭にあたり皆さまのご健康とご多幸を祈りま す。今年もよろしくお願いします。

さて、2022年は、新型コロナ対策はウイズコロナへと共生の方向に舵を切り、ウクライナ侵攻がもとで自由主義と権威主義との対立があらわとなり、温暖化に起因する自然災害に世界は驚愕するなど、世界の政治・経済・社会は混沌たる様相のもとにおかれました。私たちは社会の出来事に一喜一憂していますが、何か重要なことを見逃していないかと焦ってみたり、もう手に負えないと諦めの境地に陥ってしまったり、社会と自分の間に何かしらの空しさを感じることがあります。

ところが、私は六甲部部長という立場上、あちこちの集まりに顔を出す機会を通して多くの喜びの時を過ごさせていただきました。先般の芦屋クラブのクリスマス例会で乾杯の音頭を取らせていただいた際、「次代を生きる若者のために私たちがなさねばならないことに思いを馳せ…」と言った言葉に反応した参加者のお一人から、よく言ったと励まされ、その方と同席できたことに感動を覚えたり、別のクラブ訪問のときに、思いもよらなかった方に特技を発見し人物観を変えたり、また別のクラブで、こんなユニークな企画が出来るのとかと、クラブ活動の意外な側面に感心したことがありました。そのようなときにはいつも何か得をしたような感動をおぼえるのでした。また、西日本区大会や部会においても、ゲスト講師のお話しから好奇心を刺激されたり、素晴らしいパーフォーマンスを目にすると我がクラブにもお招きしたくなったりして嬉しくなります。それから阿蘇YMCAでいただいた赤牛のBBQは絶品でした。素材の旨みに加え、若いワイズメンが朝早くから炭火をおこし、肉塊をほどよく回転焼きしている姿を想像するだけでも有難くて感謝あるのみでした。身近にもあります。チャリテイーランの仮装ランに出場することになり、前もって仮装用の仮面作りをしたことがありました。そこにはランに参加できない人たちまでもが集まって一心不乱に絵筆を走らせているのです。例会にはないような新鮮味がありましたね。これつて感動しません?

書物によると、感動体験は、当人のヤル気やポジティブ思考、自主性を奮い起すきっかけとなること、思考転換・視野拡大・興味拡大などによる新しい考え方を獲得するきっかけとなり、他者からの愛や慈悲をきっかけに人間愛や寛容、利他意識に目覚める、としています。ウイズコロナの社会ではリアル体験を増やし「感動する場面」を作ることに意欲を持たなければならないと思うのです。

今日から始まる下半期の活動にも新しい気持ちで臨みたいと思います

六甲部上半期活動報告

< 第一回六甲部会長・主査 準備会 >

日時 5月14日(土)午後2時~4時

場所 神戸YMCA

出席 12人 欠席 5人

< 第一回評議会・Zoom 併用 >

日時 7月16日(土)

場所 評議会 神戸 YMCA礼拝堂

懇親会 神戸ANAクラウンプラザホテル「ザ・テラス」

参加者 評議会 51人 、 懇親会 40人

<役員会 ZOOM>

第一回	7月4日	(月)	19:00~	出席	14人
第二回	8月5日	(金)	19:00~	出席	10人
第三回	9月5日	(月)	19:00~	出席	13人
第四回	10月3日	(月)	19:00~	出席	12人
第五回	11月3日	(木)	19:00~	出席	13人
第六回	12月5日	(木)	19:00~	出席	14人

<部長訪問>

7月20日 (水 芦屋クラブ・・・ (訪問者) 若林成幸部長・多胡葉子書記 8月9日 (火)神戸クラブ・・・ (訪問者) 若林成幸部長・多胡葉子書記 8月23日 (火)神戸西クラブ・・・ (訪問者) 若林成幸部長・多胡葉子書記 8月24日 (水)神戸ポートクラブ・・・ (訪問者) 若林成幸部長・多胡葉子書記 9月9日 (金)西宮クラブ・・・ (訪問者) 若林成幸部長・多胡葉子書記 9月15日 (木)神戸学園都市クラブ・・・ (訪問者) 若林成幸部長・多胡葉子書記



六甲部部会

「困難な時にこそ YMCAと共に進もう」

日 時 11月12日(土)

第一部 10:30~12:30 場所 宝塚市立ソリオホール

第二部 13:00~16:00 場所 宝塚ホテル

第一部 ワイズ地域貢献活動事例発表

参加者 60人 事例 10件

宝塚市で活動をしている知的障害のある方々(ポプンリ

ンガーズ)の素晴らしい歓迎のベル演奏で会が始まった。 「地域社会の課題を見出し、他の活動者に寄り添って貢献 寿命を伸ばそう」との思いを各クラブが地域で活動の輪 を広げている事例を事前に集め、当日は大型スクリーン に映し出された。

そして課題別に提出していただいた事例の発表の場を 持った。

この事例発表の資料は冊子にもまとめ、参加者の方々 には配布させていただき後日六甲部のホームページにも 掲載する。





第二部 親睦・懇親会

参加者 129人

第 二部は新しくなった宝塚ホテルに会場が移り、午後1時から開催された。

バナーセレモニーから始まり、開会点鐘、ワイズソング斉唱、聖書朗読、祈祷、中道基夫先生による奨励、祝辞を神戸YMCA井上真二総主事、田上正西日本区理事と続いた後、鵜丹谷LD委員長による乾杯で親睦と交流の楽しい

会が進んだ。コロナ禍での久しぶりの交流会はワイズならではの楽しさが会場一杯広がった。そしてメインイベントは宝塚歌劇団往年歌姫の絵莉千晶さんによる華やかな歌劇そのものの雰囲気の中での素晴らしい歌声が響き、参加者一同の心をとらえその歌声に酔った。そして最後にアッピールタイムがあり、閉会点鐘で幕が閉じられた。

六甲部部会は部会開催としては最後であったが、宝塚ならではの華やかさの部会に印象的なものになったように思わ れる れる







<上半期六甲部事業主査・委員会活動報告>

< YMCA サービス・ユース事業活動報告>

YMCAサービス・ユース事業主査井出 浩 (神戸クラブ)



<YYYフォーラム>

YYYフォーラムは、2022年9月10日に市ヶ原ハイキングのプログラムで開催しました。コロナ 感染症のため屋内でのプログラム展開はむずかしいということで、初めての野外プログラムの企 画でした。参加者は、計33名。内訳はYMCAユーススタッフ9名、YMCAシニアスタッフ5名、ワイズ15名、YMCA会員1名、それぞれの家族、ゲスト3名でした。

9月10日というまだ夏の暑さが続くなかでしたが、YMCAスタッフのリードで休憩を挟みながら 高齢者も無事目的地に付くことができました。目的地市ヶ原では、大野勉ワイズのギターに合わ せキャンプソングを歌い、秀平YMCA会員増強委員の指導でゲームを楽しみ、午前中でプログラ ムを終了、現地で解散となりました。

実施後のアンケートで、プログラム全体としては、大変満足37.5%、満足56.3%という結果でした。コメントを見ると、長くYMCAで働いていてもなかなか関わることのできない方とも交流ができた、というものや、ワイズと若手の交流の糸口はつかめなかった、というものもありました。ユースからと思えるコメントの中に、話をしたり意見を求められることがなかったので、負荷が少なく楽しめたというものがありました。今後のYYYフォーラムの企画に向けて参考になるものも多いと感じました。YYYフォーラムの様子は、部長通信10月号、また、六甲部ウェブサイトをご一読いただければと思います。

<チャリティラン>

チャリティランは、2022年11月23日に開催。ランニング、ウォーキングの時だけ奇跡的に雨が 止み間にはいるというコンディションのなか、3.5kmラン15名、1.2kmラン30名、1.2kmウォーキ ング106名、総勢152名の参加を得ました。終了後、現地参加のワイズメンバーで昨期ワイズ100 周年記念で植樹した桜を囲み、元気に育っている様子を確認しました。





<地域奉仕・環境事業活動報告>

六甲部地域奉仕・環境事業事業担当主査 廣瀬一雄(西宮クラブ)

12月23日に芦屋クラブと西宮クラブの合同クリスマス祝会が催されました。ゲストに六甲部長、部書記、大野直前部長夫妻の皆さん、多くの出席がありました。

会の半ばでアピールタイムがあり、大野直前部長からは2月23日にワイズ100周年 記念植樹について、私からはSDGsクリーン作戦についてお話をしました。

黄色のベストの背中に、ワイズメンズクラブのロゴとイラストが。 参加の皆さんでウォークできれば と思っています。

1月11日(水)午後6時からは各クラブの担当者の皆さんに神戸YMCAにお集まりいただき話し合いたいと思っています。

<国際交流事業活動報告>

六甲部国際・交流事業主査 田辺征一(神戸学園都市クラブ)

- ① 「六甲部ローンボウルズ大会」を9月11日(日)に 「しあわせの村」のローンボウル場にて行いました。 詳細については部長通信10月号に報告しています。
- ② 2月4,5日(土、日)に第3回東西日本区交流会が ANAクラウンプラザホテル神戸で開催されます。 開催地元の部として多くの仲間が参加できるように働き かけるとともに、会を支える裏方であるマーシャル スタッフも20名(12月時点で15名ほど)ほど 必要としています。参加登録者は60人ぐらいと考えています ので、各クラブで積極策を検討していただきますように お願いします。
- ③ BF使用済み切手回収の依頼文をクラブの会長及び交流委員に 送りました。

提出期限: 2月18日(土) 提出場所: 神戸YMCA





<EMC事業活動報告>

EMC主査 上杉 徹(神戸西クラブ)

六甲部の会員異動は下表のとおりです。2名の退会がありましたが、7月と9月に神戸ポートクラブに新入会者があり、そして1月中にも西宮クラブと芦屋クラブで各1名の入会者が予定されています。

者が予定されています。 日常業務に追われ当初計画のEMCシンポジウムの計画を進めることが出来ていませんが、機会を見て何らかの アクションを取りたいと考えています。

クラブ名	2022.7.1.現在	退会	入会	12/末現在	1月入会
神戸クラブ 西宮クラブ 神戸西クラブ 神戸ポートクラブ	17+特メ10 22+特メ1 11+特メ1	1	2 (田代・幸田)	17+特メ10 21+特メ1 11+特メ1	1(森川)
宝塚クラブ 神戸学園都市クラブ 芦屋クラブ	23 20 12 17	1		25 20 12 16	1 (中島)
計	122+特メ12	2	2	122+11	2



<広報委員会活動報告>

六甲部広報委員長 大岩 雅典 (芦屋クラブ)

今年度は例会の案内を昨年度杉本委員長より 引継ぎ配布を定着させることといたしました。

広報の仕事は他には、各委員からのインフォメーションがありますが 今年度は例会案内意外には広報委員長としては特に目立った活動はしておりません。

本来、大きな組織であれば広報は重要な役割を果たしている場合もありますが、六甲部の場合、HPでの告知と重複する事もあり、広報がやるべき事は例会案内のみとなっております

今後広報委員会のあり方を考え、内外の 情報の合理的な共有について議論があるべきと考えます

<メネット委員会活動報告>

六甲部メネット委員長

大野智恵(神戸ポートクラブ)

今期から西日本区メネット事業が廃止され、メネット活動は各部に委ねられる ことになりました。六甲部では、メネット委員会として独自の活動をすることにな り、従来より継続しています「ベルマークを集めてYMCAを支援しよう」と、新たに「六甲部絵 本プロジェクト」を提案させていただきました。

メネット委員会を9月(YMCA会館)と10月(オンライン)に開催し、二つの活動に加え「メネットの集い」についても話し合いを持ち、活動を始めました。

「絵本プロジェクト」では、YMCAにつながる子どもの施設23箇所に六甲部から絵本を贈ります。六甲部各クラブと有志からの献金、それに加えて西日本区Yサ・ユースからの支援金を財源と



し、各施設に図書券をお贈りして希望の絵本を購入していただくことにしました。YMCA側から担当者を決めてくださり、各施設とのパイプ役を担っていただけますので、スムーズに進めることができています。1月28日(土)には、各施設の代表にお集まりいただき、絵本に関する講話も組み込んだ「絵本贈呈式」を実施する予定です。YMCAにつながる子どもたちの豊かな心の成長に寄与できることを願っています。

「ベルマークを集めてYMCAを支援しよう」は、

WAP(福祉事業型職業訓練校)研修生さんの協力を得て、今期も順調に活動を継続しています。昨年度の実績のご報告となりますが、ベルマーク預金34,263円は西神戸YMCA学童保育クラブで電子ピアノ購入に役立てられ、子どもたちに喜んでもらっているとのことです。「1点が1円」という地道な活動ではありますが、誰にでもできる小さなボランティアを共に育てていけたらと思います。

その他、神戸YMCAが神戸市の委託を受け



て行っている「食支援」のお手伝いをしています。毎週1回、予め登録されている方が三宮会館に準備された食料他を受け取りに来られますが、YMCAとしては物だけでなく心でもつながりたいという思いで丁寧に取り組んでおられます。ワイズとして少しでもそのお役に立てることができたら良いと思います。12月3日(土)には、衣類支援も実施しましたが、いつもよりたくさんの方が来られてそのニーズを感じました。また、このような機会が持てたらと思いました。

六甲部各クラブ上半期活動状況報告

<神戸ワイズメンズクラブ活動報告>

神戸クラブ会長 美崎 晋

7月のキックオフ例会では、今年はwith コロナへ舵を切ってできる限りリアルに集まっての例会を開催していくという抱負を述べました。8月には納涼例会と銘打って若林六甲部長も参加いただき、ニューミュンヘン神戸大使館でビール



ジョッキを傾け、から揚げに舌鼓を打ちました。久しぶりの会食に話も弾みワイズメンとしての 笑顔に溢れた例会になりました(写真1)。9月例会では東京むかでクラブメネットの櫻井啓子氏 をスピーカーにお招きし「思い出のランドセルギフト」についてお話していただきました。アフ ガニスタンの子どもたちに日本で役目を終えたランドセルを送ることで、女性に教育の機会を与 え地位向上に貢献しています。10月例会では「余島キャンプの現状について」というテーマで鵜 丹谷ワイズと私がスピーチいたしました。鵜丹谷ワイズは神戸クラブの中で「余島サポートアク ティビティ」を立ち上げたいとの熱い思いを語ってくれました。私はキャンプドクターの視点か らの活動紹介と、余島の施設や備品が朽ちてきている現状を紹介しました。なんとしても余島 キャンプを守り抜いていきたいものです。11月はチャリティーランを例会とし、冷たい雨模様に も関わらず多くのメンバーが参加しました。マスク越しではないランナーの心の底からの笑顔は やはり素敵なものでした(写真2)。12月はクリスマス例会で神戸の旧居留地にあるイタリアンレ ストランで、多くのゲストに参加いただき盛大に開催することが出来ました。ゲストミュージ シャンの Kim & Wayne の演奏に、次々と飛び入り参加あり、歌ありフラありにわかコーラスあり の大変な盛り上がりで、本当に楽しいひと時を過ごすことが出来ました(写真3)。年が明けても この流れを大切にし、人と人とがリアルに触れ合えるワイズの醍醐味を感じながら、コミュニ ケーションを高めてゆきたいものです。

写真1:8月納涼例会

写真2:11月チャリティーラン 写真3:12月クリスマス例会







<神戸ポートワイズメンズクラブ 活動報告>

神戸ポートクラブ 会長 中山 迅

<事業ごとに振り返って>

- 1. YMCAサービス・ユース事業
 - ・YYYフォーラムへの参加
 - ・神戸YMCA秋まつりの恊働 (運営、チャペルプログラムへの協力)
 - ・神戸YMCAチャリティーランへの協力
 - ・食支援への協力
- 2. 地域奉仕・環境事業
 - ・特養オリンピアとのクリスマス例会協働開催
 - ・児童養護施設「真正塾」への支援
 - ・FOP患者「いっくん」への支援



・新入会メンバー2名 (2022年3名) 7月と9月

・例会の充実 案内の送信、ゲスト・ビジターの参加増加

4. 交流事業

・六甲部ローンボウル大会参加

・DBC交流:8月:東京むかでクラブ8月例会への参加

12月:クリスマス例会での交流(東京むかでクラブ4名、石巻広域クラブ1名参加)

・六甲部他クラブ例会 (クリスマス例会) への参加

5. 広報

- ・フェイスブックの充実
- ・ 例会案内の発送
- 6. その他
 - ・ファンドづくり強化(じゃがいも、明日香の柿)
 - ・思い出のランドセルギフト(アフガニスタンヘランドセルを送ろう)活動の実施

<感想>

コロナ禍がやや弱まり、例年の活動が甦りつつあります。2022年の新入会が3名となり、メンバー間に活気が出てきました。例会参加者の増加、活動の広まり等に充実を感じます。

後期は、神戸ポート恒例のチャリティーコンサートの開催を予定しています。工夫を凝らして、被災地やウクライナへの支援につながるように努力していきます。







< 西宮ワイズメンズクラブクラブ活動報告>

西宮クラブ 会長 濵 浩一

今期の半期を振り返るにあたって、西宮クラブ最大の悲しみは、最古参メンバーで皆様ともお付き合いの長かった山口政紀メンが8月15日に天に召されたことです。故山口メンには、西宮クラブの会員にも他クラブ・他地区の皆様にも、時には厳しく、時には優しく接して頂き、いろいろとご指導を頂きました。本当に良き先輩・仲間を失うことはとても辛いことです。

さて、今期の西宮クラブは効率の良い例会運営を目指し、開始時間はそのままに、例会時間を 30分短縮し、閉会時間厳守で例会内容の充実を図りました。

◎第一例会

7月8日(金)は、会長引継ぎと会長方針発表と廣瀬一雄地域奉仕・環境事業主査の方針発表の後に、一年間の決算・予算決議、ドライバーや行事日程の確認。

8月20日(土)は、芦屋クラブとの合同例会を開催し、山口メンを偲びつつ和やかな合同例会(写真)となりました。

9月9日(金)は、急遽、若林成幸六甲部部長の部長訪問例会となり、部長方針や六甲部状況をお聞きしたあと、予定していた万本メンの会員卓話は短縮して頂き時間通りに閉会となりました。

10月14日(金)は、恒例のじゃがいもファンド作戦で、十勝よりのじゃがいも到着日となったために個人分の引取り・配達後にお食事処『夢庵』にて開催しました。

11月は、11月12日(土)に開催された第21回六甲部部会(第二部:宝塚ホテル)を第一例会としました。その第一部(午前の部:宝塚ソリオホール)では、ワイズの地域貢献活動事例発表会にて、西宮クラブの活動として『震災復興事業の支援の輪を拡げる活動~宮古市の障がい者施設製品の販売支援』を発表しました。

12月23日(金)は、芦屋クラブとの合同クリスマス祝会(ホテル竹園芦屋)を第一例会とし、多くの会員が参加し、他クラブの会員やゲストともに楽しく過ごすことが出来ました。

◎10月29日には広島YMCA国際文化センターにて開催された第21回西中国部部会(ホストクラブ:広島クラブ)と近江八幡クラブ、広島クラブとの3クラブDBC交流会にも6名の仲間とともに参加してきました。

◎来年の1月13日(金)第一例会では、新入会員(森川俊介氏)の入会式を予定しています。



<芦屋ワイズメンズクラブ 活動報告>

芦屋クラブ会長 大岩 雅典



芦屋ワイズメンズクラブでは、野外での行事が縮小していることもあり 例会のみの活動となっています。

西宮クラブと、芦屋クラブの合同例会は、8月の納涼例会



と、12月23日のクリスマス祝会2回行われました。コロナもやや落ち着き エンターテイメントで楽しい交流ができたこと良かったと思います。 他にも京都キャピタルクラブとの交流もあり



徐々にではありますが、活動が戻ってきたことが良かったと思います。 年明け2月15日には、恒例の留学生交流会も開催に向けて計画中です。

芦屋さくら祭りは3年間中止が続いていますが、 今年は開催されることを願っています

<宝塚ワイズメンズクラブ 活動報告>

宝塚クラブ会長 小林康男

主な行事を日程順に列記します。

7月13日 キックオフ例会

若林成幸六甲部部長、伊藤文訓西日本区地域奉仕・環境事業主任 の訪問を受ける

8月4日 西谷訪問 5月に種まきをした綿畑の雑草取りおよび流しソーメン体験

8月10日 納涼例会(於 宝塚がんこ苑)

ゲストスピーカー 柳敏晴氏 (神戸西クラブ)

「デンマーク世界YMCA大会に参加」 ~ギブクラブとの出会い~

8月29日 自立の家キャンプファイアーに参加

9月14日 9月例会

ゲストスピーカー 溝口誠氏(京都トゥビークラブ)

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」

10月1日 じゃがいも事業 十勝クラブより、はんしん自立の家に計365箱入荷、完売した

10月12日 10月例会

ゲストスピーカー 藪田恵氏 健康運動指導士

体操教室「Skip」主宰

「チェアエクササイズ」の体験で汗を流す

10月18日 西谷訪問 綿摘みとバーベキュー体験

11月16日 11月例会

ゲストスピーカー

西垣敬子氏 宝塚アフガニスタン友 好協会代表 櫻井啓子氏 公益財団法人ジョイセフ理事(東京むかでクラブメネット) 甲斐和歌子氏 公益財団法人ジョイセフ職員

「アフガニスタンの現状と支援について」

12月17日 チャリティー市民クリスマス (於 ベガホール) 開催 募金 1 3 2, 8 6 0 円は神戸YMCAを通じてウクライナ支 援金とする

12月21日 クリスマス例会(於 宝塚教会)

メッセージ 浦上結慈牧師(宝塚教会) アイリッシュハープ演奏 清水祥江氏、永野京子氏







<神戸西ワイズメンズクラブクラブ 活動報告>

神戸西クラブ会長 柳敏晴

2022年度が始まり、設立60周年を無事終え、歴史の積み上げを大切に考え、主題 「温故知新」「タラントに応じて」を設定した。ただ、柳が第20回 世界YMCA大会参加後帰国時のPCR検査が陽性になり、2週間帰国が遅れ、先行き心配な船出になった。

8月例会は、六甲部長若林氏、書記多胡氏の訪問日で、「宝塚クラブのCS事業活動~Non-office クラブ20年の軌跡~」と題し、YMCA会館がないY's Men's Clubとしての活動をご紹介いただいた。福祉の街を目指す新長田で活動をしている神戸西クラブにも、色々なヒントをいただくことができた。また、阪本メンの尽力で、念願のY's鐘が与えられ、高らかに開会点鐘を奏でることができたことは大きな喜びだった。





9月例会は、講師米澤裕子氏((株)Le etincelle、代表取締役)による放課後等児童デイサービス施設の支援内容等と課題で地域福祉の一端に触れることができた。

10月例会は、クラブ貴重な基金集めのジャガイモ例会で、クラブ員が汗を流した。

11月例会は、「和菓子の魅力」を御菓子司大師餅本舗代表野瀬慶子氏の卓話だった。野瀬さんは、当初社会福祉士の仕事をされていて、縁があり和菓子創りの世界に入られた。和菓子作140年以上の歴史を持つ由緒ある御菓子司大師餅本舗は、須磨寺の御用達で、須磨寺との関係は深い。地域の理解が進んだ。

12月例会は、例年通りWACCA合同クリスマス会で、神戸YMCA元リーダー太田誠さんグループによるスティールパン演奏、キャンドルサービス、サンタさんからのプレゼント等で、クリスマスの意義と楽しさを伝えることができた。

立ち上がりは少し躓いたが、立て直し、学びと活動の上半期であった。

2月の公開講演会「誰もが安心して住み続けられる福祉のまちづくり」日本福祉大学学長児玉善朗氏(元西神戸YMCAリーダー)を、一同全力で成功させたい。



<神戸学園都市ワイズメンズクラブ>

神戸学園都市クラブ 会長 杉本隆人

会長テーマ: 「日々新たなり」

活動方針

- ○地域社会との絆を広めていく。
- ○会員増強及び会員維持でのサポート強化
- ○公開例会(六甲部各クラブ、地域住民の参加促進)

活動報告

- 7月21日 (木) 7月例会「YMCAとの協働について」校長 西田 勉氏
- 7月29日(日)学園都市 西町地域清掃活動
- 8月18日(木)8月例会「暴力団とは何だ!」元警部補 横田敏男氏
- 8月26日(日)学園都市 東町地域清掃活動
- 9月 5日 (月) 神戸YMCA 留学生支援活動 ティッシュペーパー配布
- 9月11日(日)ローンボール大会 しあわせの村 六甲部交流会
- 9月15日(木)9月例会「尺八演奏ライブ」公開例会 (限定)都山流4名 (部長訪問)
- 10月22日(土) 1 0 月例会 わいわいまつり バザー部門担当
- 10月23日(日)学園都市 西町地域清掃活動
- 11月12日(土) 六甲部 部会 宝塚ホテル
- 11月23日 (水) 1 1 月例会 チャリティーラン しあわせの村
- 11月27日(日)学園都市 西町 地域清掃活動
- 12月15日(木) 12月例会 クリスマス礼拝 牧師 丹羽和子氏
- 12月25日(日)学園都市 西町 地域清掃活動

特記事項

役員会、事務例会は、基本的に毎月第一木曜日に行っておりますが、11月度 のみ第二木曜日となりました。



編集後記

2022~23期の上半期が過ぎ、コロナ禍にも関わらず皆様方のお陰で六甲部の活動報告ができ感謝です。あと半期もどうぞよろしくワイズの醍醐味を発揮してみなさまのご活躍をと祈ります。

六甲部キャビネット

2022~23年度 六甲部予算管理表

(2022.12.31)

項目	生 庄	2021	2022	'22/12末	備者
	年度	決算	予算	実績	備考
【収入の部】					
(1)前期繰越金		540,375	450,000	384,834	
(2)当期収入					
①部費(会員@1500円、:	主事除く)	196,500	180,000	172,500	1500×115人
②西日本区部活動支援金	ミ (@200、主事含む)	28,400	25,400	25,400	西日本区から@200*127名
③西日本区部活動支援金	(100,000)	100,000	100,000	100,000	西日本区から
④西日本区部長活動費((40000)	40,000	40,000	40,000	西日本区から
⑤西日本区主任事業助成	金(Yサ・CS・メ	77,000	280,000	0	部会冊子費用20万円は申請せず
⑥西日本区新型コロナ対	策活性化資金	_			
⑦雑収入(預金利息・そ	· の他)	29,007	10	3,755	
⑧メネット事業クラブ拠出金			0	80,000	6 クラブ+神戸メネ会+個人1名
当期収入小計(上	半期)	470,907	625,410	421,655	
合 計		1,011,28	1,075,410	806,489	

【支出の部】

(3)当期支出				
①西日本区役員会登録費(4回)	16,000	80,000	22,000	2回(7/9,10/22)
②西日本区次期部長・会長・主査研修会登録費	71,262	57,000	27,000	10/25-26研修会13500×2
③六甲部長、役員活動費	40,220	60,000	60,000	部長40,000、書記・会計@10,000
④六甲部評議会運営費	0	40,000	18,968	資料印刷代
⑤六甲部部会費	30,000	250,000	46,245	CS事例冊子20万円は作成せず
⑥主査活動費・地域活動支援金	4,208	130,000	0	絵本プロジェクトその他
⑦事務費・サーバー費・通信費・部報印刷費	21,758	50,000	550	振込手数料 5 件
⑧神戸YMCA支援金	200,000	0		
⑨ワイズ100周年記念植樹	143,000	77,000		
⑩新型コロナ対策活性化資金拠出金	0	0		
⑪ウクライナ支援金	100,000	0		
②予備費	0	30,000		
当期支出小計(上半期)	626,448	774,000	174,763	
次期繰越金	384,834	301,410	631,726	
合 計	1,011,28	1,075,410	806,489	

2022.11.12六甲部部会収支実績(確定)

収入の部		支出の部		
会費@10000×126名+寄付	1,280,000	ソリオホール使用料(予約分+当日分)	61,850	
西日本区助成金	0	 ホテル宴会費(129人・招待3名含む)	1,162,720	
六甲部部会運営費	46,245	絵莉千晶さん出演料	50,000	
	0	ポップン弁当代	10,000	
		チラシ@2500×2回	5,000	
		諸雑費(資料代ほか)	36,675	
合計	1,326,245	合計	1,326,245	